## 要旨

試験委託者 環境省

表 題 3-メトキシー3-メチルー1-ブタノールのオオミジンコ (Daphnia magna)

に対する繁殖阻害試験

試験番号 No. 2001-生41

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドラインNo. 211「オオミジンコ繁殖試験」(1998年) に準拠して実施した。

1)被験物質: 3-メトキシ-3-メチル-1-ブタノール

2) 暴露方式: 半止水式 (週3回(月、水、金)に試験液の全量を交換)

3) 供試生物: オオミジンコ (Daphnia magna)

4) 暴露期間: 21日間

5) 試験濃度(設定値): 対照区, 10, 22, 46, 100 mg/L

公比; 2.2

6) 試験液量: 80 mL/容器

7) 連数: 10容器/濃度区

8)供試生物数:10頭/濃度区(1頭/容器)

9)試験温度: 20±1 ℃

10) 照明: 16時間明/8時間暗

11)分析法: ガスクロマトグラフ法

## <u>結</u>果

1)試験液中の被験物質濃度

被験物質の測定濃度が設定値の±20%以内であり、各影響濃度の算出には設定値を採用 した。

2)21 日間暴露の各影響濃度結果を以下に示す。

親ミジンコの半数致死濃度 (LC50) : > 100 mg/L

50% 繁殖阻害濃度 (EC50) : > 100 mg/L

最大無作用濃度(NOEC):

100 mg/L

最小作用濃度(LOEC) : > 100 mg/L